

次代を担う、新しい才能との出会い。

タカシマヤ ニュークリエイターズ ウィーク

「TAKASHIMAYA NEW CREATORS WEEK」

2019年10月9日(水)～10月15日(火)

日本橋高島屋 S.C.本館 1階 正面イベントスペースにて



高島屋は、次代を担う優れたデザイナーをサポートする「インターナショナル・ウールマーク・プライズ」(主催:ザ・ウールマーク・カンパニー)の公式リテールパートナーとして、「TAKASHIMAYA NEW CREATORS WEEK」と題した期間限定ショップを10月9日(水)から展開いたします。2018/19年のインターナショナル・ウールマーク・プライズ受賞者やファイナリストをはじめ、高島屋バイヤーが注目する新進気鋭のブランドをあわせた、計6ブランドをご紹介します。期間限定ショップを展開することで、若手デザイナーの才能発掘を実現してまいります。

■ 「インターナショナル・ウールマーク・プライズ」について

インターナショナル・ウールマーク・プライズ(IWP)は、ザ・ウールマーク・カンパニーが主催する、世界で最も権威あるアワードです。

1950年代から、新たな若手の才能を支援しファッションの歴史の中で重要な瞬間を生み出しました。その最初の数年間には、ヴァレンティノ・ガラヴァーニや、イヴ・サンローラン、カール・ラガーフェルドが10代の頃



に受賞し、現在の主要なプライズの中でも最も長く、そして輝かしい歴史をインターナショナル・ウールマーク・プライズに与えました。

今日、このプライズは世界中の才能を発掘し、高島屋を含むリテールネットワークと共にこれらのデザイナーをサポートしてキャリアを維持しています。

2018年には、46か国 300名以上のデザイナーの応募者から、12名のファイナリストが選ばれました。2019年2月のロンドンファッションウィークで開催されたグローバルファイナルイベントでは、英国のエドワード・クラッチリーがメンズウェアとイノベーションアワードを受賞し、米国のコロボスがウィメンズウェアを受賞しました。

スペシャルトークイベント ※観覧無料

インターナショナル・ウールマーク・プライズファイナリストとなった、ファッションデザイナー 大野 陽平氏と、WWD ジャパン編集長 向 千鶴氏をお招きして、ファイナル大会の体験談やコレクション制作へのこだわり、また、現在のファッションのトレンドと未来についてお話いただきます。

- ・日時： 10月12日(土) 14時～
- ・場所： 日本橋高島屋 S.C. 本館 1F 正面イベントスペース
- ・ゲスト： YOHEI OHNO デザイナー 大野 陽平氏
WWD ジャパン編集長 向 千鶴氏

展開ブランド

■ 「EDWARD CRUTCHLEY」 / エドワード クラッチリー (イギリス)

デザイナー： エドワード クラッチリー

メンズウェア・イノベーションアワード受賞者

職人が生み出すテキスタイルへの深い理解と敬意に根差したコレクション。

伝統的な視点と素材の文化を探究するクラッチリーのアイテムは、フォルムとシルエット仕立ての限界を広げる。

メリノウールの革新的な可能性を発信し、2018/19年インターナショナル・ウールマーク・プライズメンズウェア・イノベーションアワードを受賞した。



■ 「COLOVOS」 / コロボス (アメリカ)

デザイナー: マイケル・コロボス、ニコル・コロボス

ウイメンズウェア受賞者

マイケルとニコル コロボス夫妻が手掛けるブランド。革新的で新しいメリノウールを使い、クラシックなスポーツウェアやワークウェアの歴史からインスピレーションを受け、

現代的な要素と技術で、サステナビリティとトレサビリティについてコンセプトをアップデートしている。

このデザインアプローチにより、コロボスは2018/19年インターナショナル・ウールマーク・プライズを受賞した。



■ 「YOHEI OHNO」 / ヨウヘイ オオノ (日本)

デザイナー: 大野 陽平

ウイメンズウェアファイナリスト

文化服装学院を経て、英ノッティンガム芸術大学でファッションを学ぶ。

帰国後、2014年に自身のブランドをスタート。

IWP ロンドンファイナルで、世界有数の毛織産地であり、自身の出身地でもある尾州で出会ったデッドストックのサマーウール素材を使ったカプセルコレクションを発表。



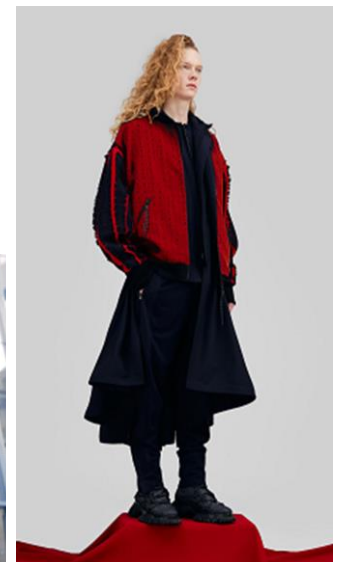
■ 「ANGEL CHEN」 / エンジェル チェン (中国)

デザイナー: エンジェル チェン

ウイメンズウェアファイナリスト

2014年にセントラル・セント・マーチンズを卒業後、ユニセックスブランド ANGEL CHEN を設立。

IWP で発表したコレクションでは、済州島(韓国)の下道村に住む海女のライフスタイル、独立した精神、決意からインスピレーションを得ている。エンジェル チェンはメリノウールの革新的な使い方でストーリーを語る。



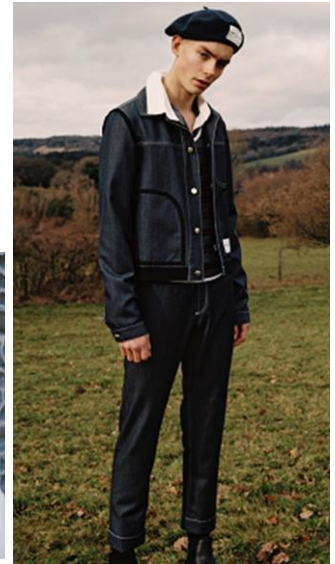
■ 「**DANIEL W.FLETCHER**」 / ダニエル ダブリュ フレッチャー (イギリス)

デザイナー: ダニエル ダブリュ フレッチャー

メンズウェアファイナリスト

セントラル・セント・マーチンズを卒業後、
2015年にメンズウェアブランド DANIEL W.
FLETCHER を設立。

1970年代に敬意を表した IWP カプセルコレクションは、英国伝統の衣服や学校の制服、伝統的なスポーツウェアをインスピレーション源としている。



■ 「**SULVAM**」 / サルバム (日本)

デザイナー: 藤田 哲平

メンズウェアアジア地域ファイナリスト

Yohji Yamamoto でパタンナーを務めた
藤田 哲平氏が、2014年に SULVAM として
初のコレクションを発表。

服作りの基本を外さない確固たる姿勢と、
基本を熟知しているからこそ生まれる柔軟な
発想が同居するモードスタイルを発信し、
2018/19 インターナショナル・ウールマーク・
プライズに参加した。



■ 「ザ・ウールマーク・カンパニー」について

ザ・ウールマーク・カンパニーはウールのグローバル・オーソリティーであり、オーストラリア産メリノウールの研究・開発及びマーケティング活動を行う非営利団体です。

メリノウールは、土に還り、再生可能でイノベーティブな究極の天然素材で、ラグジュアリーアパレルとプレミアムなファッションに欠かせなくなっています。

■ 「**TAKASHIMAYA NEW CREATORS WEEK**」 2019年10月9日(水)～10月15日(火)

日本橋高島屋 S.C.本館 1階 正面イベントスペースにて展開。イベント終了後は以下のショップ
でお取り扱いいたします。

- ・「スタイル&エディット」 日本橋高島屋 S.C.本館 3階
- ・「CS ケーススタディ」 日本橋高島屋 S.C.本館 6階

以上